

災害時の避難に備え、 「個別避難計画」を作成しましょう

1 災害時要援護者台帳が「個別避難計画」に替わります

近年の地震や風水害において、高齢者や障がい者等が犠牲となっている割合は、依然として高い状況です。こうした状況を踏まえ、令和3年5月に災害対策基本法が改正され、災害時に避難等の支援を必要とする方(避難行動要支援者)ごとに個別避難計画を作成することが、市町村の努力義務とされました。

鈴鹿市では、一人暮らしの高齢者や障がい者等が、災害時等に地域から支援を受けるため、災害時要援護者台帳の整備を進めてきましたが、災害時要援護者台帳に替わって、避難場所や避難経路等の情報を新たに追加した「個別避難計画」の作成を今後進めていきます。

2 避難行動要支援者とは

避難行動要支援者とは、高齢者や障がい者等のうち、災害時に避難等の支援を必要とする方で、希望により避難行動要支援者名簿に登録される方と、自動的に登録される方がいます。(施設入所者は登録できません。) なお、災害時要援護者台帳に登録のある方は、自動的に避難行動要支援者名簿に登録されます。

避難行動要支援者のうち、個別避難計画の作成と避難支援等関係者(民生委員・児童委員、自治会など)への登録情報の提供に同意された方について、個別避難計画を作成していただきます。

希望により避難行動要支援者名簿に登録される方	個別避難計画の作成手続きなど
70歳以上の一人暮らしの方	民生委員・児童委員または 長寿社会課へ ※担当区域の民生委員・児童委員が登録の案内に伺うことがあります。
75歳以上のみの世帯の方	
70歳以上のみの世帯で、要介護3から5の方がいる世帯の方	
要支援1・2または要介護1・2の一人暮らしの方	
療育手帳B1・B2を持つ一人暮らしの方	障がい福祉課へ
精神障害者保健福祉手帳3級を持つ一人暮らしの方	
難病患者の方	
上記に準じる状態で支援が必要で登録を希望する方	健康福祉政策課へ

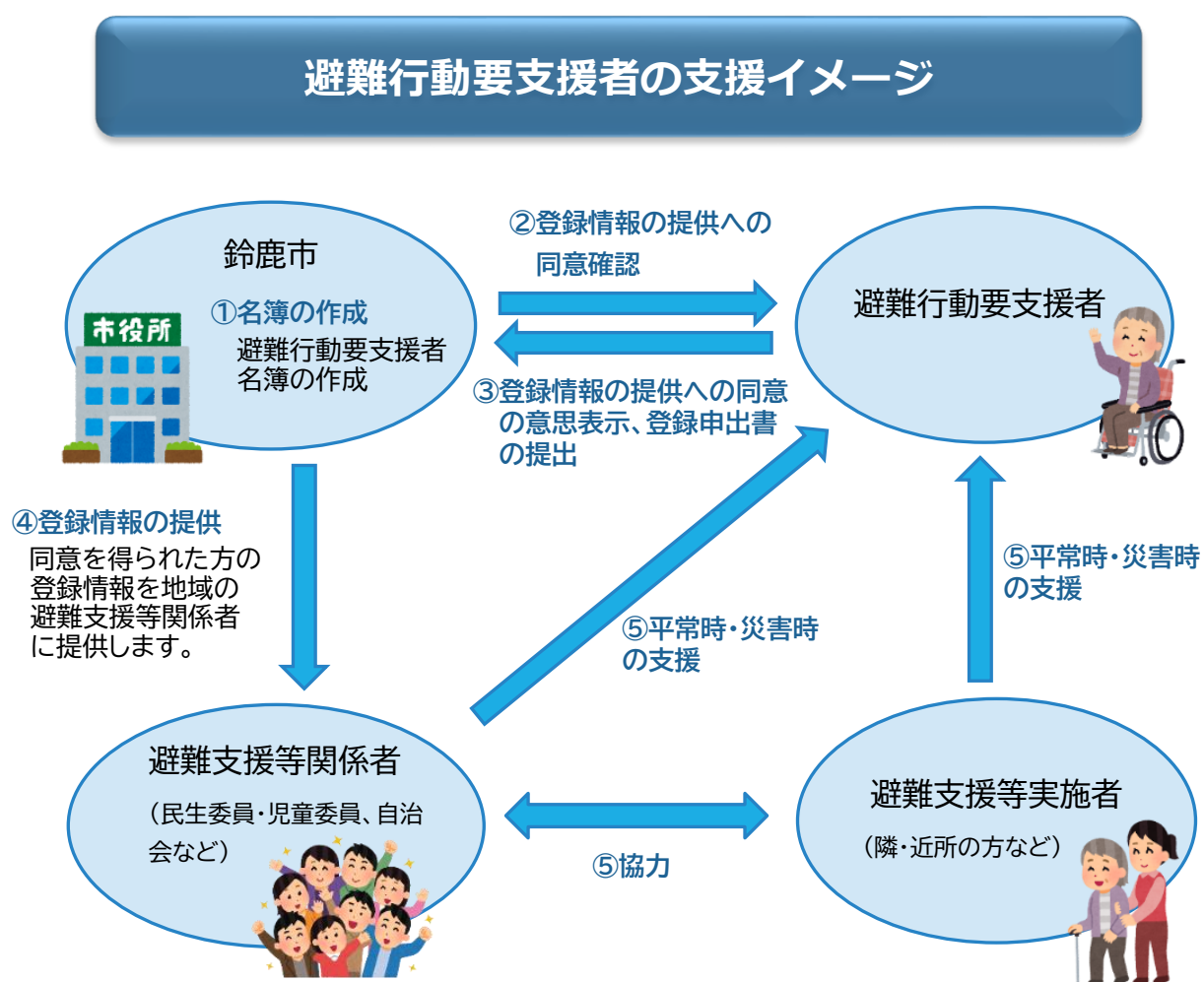
自動的に避難行動要支援者名簿に登録される方	個別避難計画の作成手続きなど
要介護3以上の方	市から個別避難計画の作成に関する案内を順次送付します。 ※案内を送付する時期については、別途市ウェブサイト等でお知らせします。
身体障害者手帳1級または2級を持つ方	
療育手帳A1またはA2を持つ方	
精神障害者保健福祉手帳1級または2級を持つ方	
災害時要援護者台帳に登録のある方	

3 個別避難計画とは

個別避難計画とは、避難行動要支援者一人ひとりに合わせて、災害時に「誰が支援して」、「どこに避難するか」、「避難するときにどのような配慮が必要になるか」などを記載した計画です。

個別避難計画の作成・登録には、避難行動要支援者名簿及び個別避難計画登録申出書の提出が必要です。（「5 個別避難計画作成・登録の流れ」を参照。）

個別避難計画を作成・登録し、あらかじめ避難方法を決めておくことで、本人や家族を含めた防災意識、対応力（自助）を高めていただくとともに、避難支援等関係者と登録情報を共有することで、普段の見守りや災害が発生した時の手助けなど、地域の助け合いの力（共助）を高めることも目的としています。



※ 個別避難計画を作成・登録することで、優先的に避難や支援を受けられるものではありません。

4 避難支援等実施者とは

避難支援等実施者とは、避難行動要支援者の平常時の見守りや、災害時の避難場所への誘導などを行っていただく方です。隣・近所で相互に避難支援等実施者となることもできます。

避難行動要支援者から登録の依頼があった場合には、地域での助け合い（共助）にご理解いただき、避難支援等実施者としてご協力くださいますようお願いいたします。

なお、避難支援等実施者としてご登録いただいた場合でも、法的責任や義務はありません。災害時は地域の皆さまも被災者です。ご自身の安全を確認していただいた上で、避難行動要支援者の避難にご協力いただきますようお願いいたします。

5 個別避難計画作成・登録の流れ

※ 希望により「避難行動要支援者名簿」に登録される方（P1 参照）の作成・登録の流れになります。

『避難行動要支援者名簿 及び 個別避難計画登録申出書①』の提出

登録情報の提供等に同意された方は、「登録者に関する情報」、「緊急連絡先」、「避難支援等実施者」などを登録申出書①に記入し、提出していただきます。

※ 避難支援等実施者を登録する場合は、避難支援等実施者の方から同意を得た上で登録をお願いします。



『避難行動要支援者名簿 及び 個別避難計画登録申出書②【避難方法】』を市から送付

登録申出書①を提出していただいた方へ、市から登録申出書②【避難方法】と 避難経路例を送付します。



『避難行動要支援者名簿及び個別避難計画登録申出書②【避難方法】』の提出

「避難の方法」などを登録申出書②【避難方法】に記入し、提出していただきます。



市から避難支援等関係者への情報提供

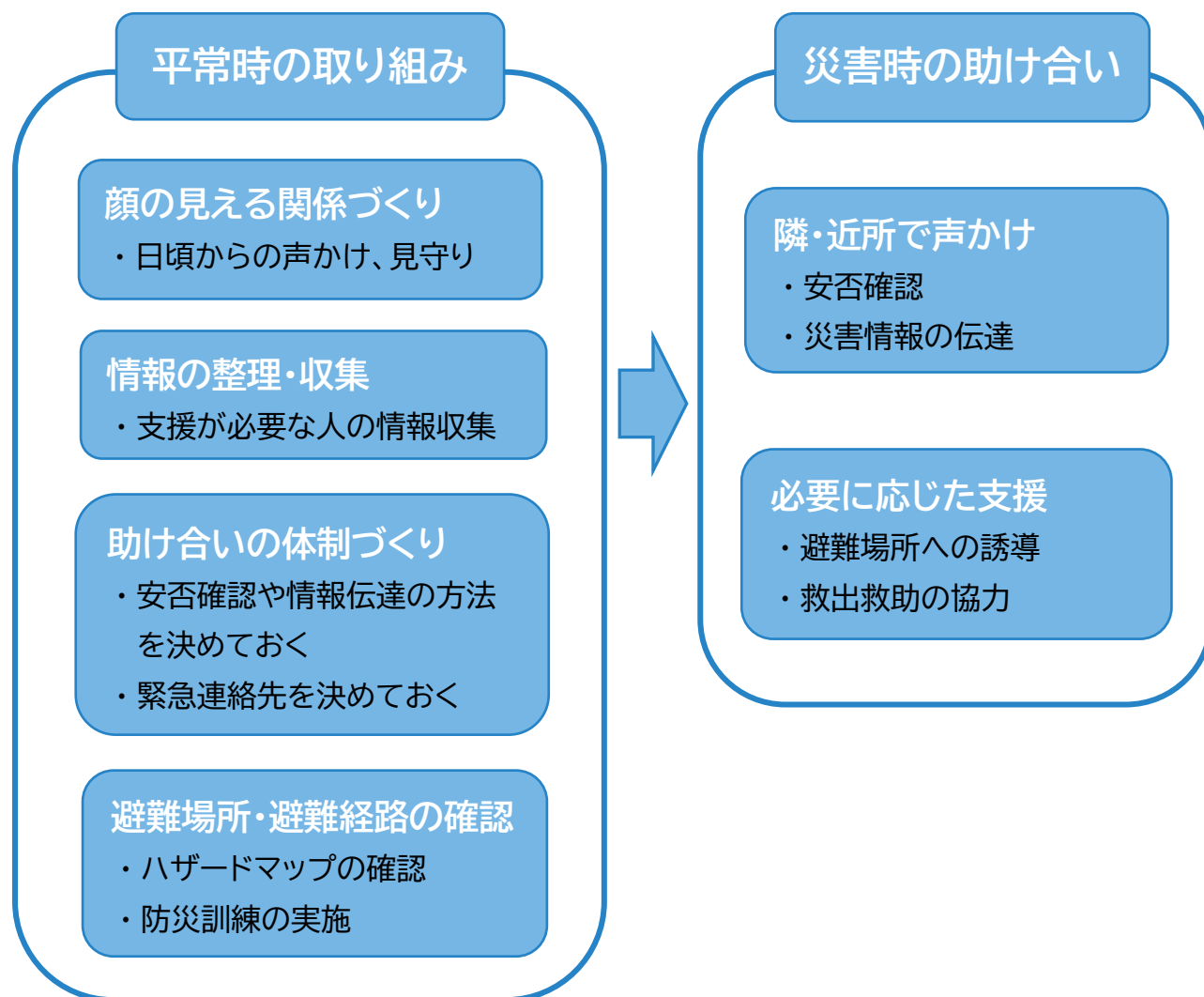
市から避難支援等関係者へ登録情報を提供します。

※ 登録申出書は、提出前に必要に応じてコピーを取っていただき、ご自身での保管及びご家族・避難支援等実施者への共有を行っていただくようお願いいたします。

6 地域での支援

個別避難計画の作成だけでなく、日頃からの地域での関係づくりが、いざという時の助け合いにつながります。

災害時に備え、平常時からの取り組みを心がけましょう。



鈴 鹿 市

〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号

健康福祉政策課 TEL 382-9012 (民生委員・児童委員について)

長寿社会課 TEL 382-7935 (高齢者等の登録について)

障がい福祉課 TEL 382-7626 (障がい者等の登録について)

FAX 382-7329 (障がい福祉課 直通 FAX 番号)

防災危機管理課 TEL 382-9968 (避難所・避難経路、災害対策、防災訓練等について)

作成 支援者 区分	民生委員 その他
氏名、登録者との関係：鈴鹿 一子(妻)	

避難行動要支援者名簿 及び 個別避難計画 登録申出書① 兼 変更届出書①（表面）
（宛先）鈴鹿市長

☒	登録	私は、災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に避難支援が必要ですので、個別避難計画を作成することに同意し、避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の登録を申し出ます。 また、災害の発生に備え、登録した情報を避難支援等関係者（自治会、自主防災組織、民生委員・児童委員、消防署、消防団、社会福祉協議会、地域包括支援センター、警察署等）へ提供することに同意します。
☐	変更	私は、申出をした避難行動要支援者名簿情報及び個別避難計画情報に変更がありましたので届け出ます。 ※変更の場合は、変更があった事項についてのみ記入してください。
☐	撤回	私は、申出をした避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の登録について撤回するため、届け出ます。 ※施設への入所、市外への転居のほか、避難行動要支援者の要件に該当しなくなった場合も含まれます。
申出（届出）日 令和〇年 〇月 〇日 署名 鈴鹿 英二 代筆者署名 鈴鹿 一子 (登録者との関係： 妻)		

登録者に関する情報	住所 又は 居所	鈴鹿市 神戸一丁目〇〇番××号		自宅電話	059-382-xxxx
				携帯電話	090-xxxx-xxxx
				その他	FAX 059-382-xxxx
				自治会名	神戸矢田部本町
	氏名	(フリガナ) ススカ エイジ	性別	生年月日	
		鈴鹿 英二	男・女	(大正・昭和・平成) 10 年 5 月 5 日	
	要支援情報	要介護認定	なし・あり【要支援1・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5】		
		障害者手帳	身体障害者手帳 なし・あり【1級・2級・3級・4級・5級・6級】		
			療育手帳 なし・あり【A1・A2・B1・B2】		
			精神障害者保健福祉手帳 なし・あり【1級・2級・3級】		
難病		なし・あり（病名：パーキンソン病）			
その他	理由：				

該当する項目すべてに○をつけてください

世帯の状況等	暮らし ひとりで	①70歳以上	④療育手帳を所持
		②要介護度が「要支援1～2」、 「要介護1～5」	⑤精神障害者保健福祉手帳を所持
		③身体障害者手帳の1級・2級を所持	⑥難病患者
	暮らし ひとりで 以外暮らし	⑦75歳以上のみの世帯	⑪療育手帳のA1・A2を所持
		⑧70歳以上のみ世帯で、要介護度が 「要介護3～5」の方がいる。	⑫精神障害者保健福祉手帳の 1級・2級を所持
		⑨要介護度が「要介護3～5」	⑬難病患者
		⑩身体障害者手帳の1級・2級を所持	
	〔同居者の氏名〕※⑦～⑬の場合に記入		鈴鹿 一子(妻)
	⑭ その他 (上記①から⑬に準じた状態で、支援が必要な理由)		

登録申出書①
(表面)
記入例

家族が作成した場合は、
こちらにも記入をお願いします。

必ず署名をお願いします。
家族等による代筆の場合は、代筆者の署名
をお願いします。
施設入所等により登録を撤回する場合で、
本人署名が得られない場合は代筆者署名だ
けで届出をお願いします。

自治会が分からない場合は、空欄の
ままにしてください。

該当する箇所すべてに○をつけてください。
難病の方は、病名も記入をお願いします。

ひとりで暮らしの方は上段に○をつけてください。
ひとりで暮らし以外の方は下段に○をつけてくだ
さい。

同居されている方について、
記入をお願いします。

登録申出書①
（裏面）
記入例

緊急連絡先	①	住所	鈴鹿市白子駅前××-××		
		氏名	(フリガナ) ススカ イチロウ	電話	059 - ×××× - ××××
			鈴鹿 一郎	(携帯)	090 - ×××× - ××××
	②	住所	愛知県名古屋市中区××××		
		氏名	(フリガナ) カトウ ハナコ	電話	059 - ×××× - ××××
			加藤 花子	(携帯)	090 - ×××× - ××××
避難支援等実施者	①	住所	鈴鹿市神戸一丁目△△-△△		
		氏名	(フリガナ) サトウ ジロウ	電話	090 - ×××× - ××××
			佐藤 二郎	備考 (支援内容等)	左隣の家 (避難時の声掛け)
	②	住所	鈴鹿市神戸一丁目□□-□□		
		氏名	(フリガナ) ヤタベ ヒロコ	電話	090 - ×××× - ××××
			矢田部 博子	備考 (支援内容等)	向かいの家

※ 避難支援等実施者の同意を得た上で記入してください。
※ 避難支援等実施者が必ず避難支援等に駆け付けれることを保証するものではありません。

病 か 院 か ・ り 診 つ 療 け 所 の	病院名	診療科又は持病	備考 (薬の種類・服用頻度、 通院頻度 など)
	〇〇病院	パーキンソン病	3ヶ月毎に受診 レボドバ (1日1錠)
	××クリニック	内科 高血圧	2ヶ月毎に受診 アンジオテンシン (1日3回服薬)
	△△医院	糖尿病	半年毎に受診 インシュリンは1回2単位

避難時の携行品 (薬・介護医療資材)	薬：パーキンソン病 (1日1錠。レボドバ)、高血圧 インシュリン	
避難時に必要な 配慮	☐ 立つことや歩行が困難 ☐ 音が聞こえない (聞きとりにくい) ☐ 物が見えない (見えにくい) ☐ 言葉が話せない (話しにくい) ☐ 危険なことの判断ができない ☒ 知人・家族の顔が分からない ☒ おむつ、リハビリパンツが必要 ☐ 医療的ケア (酸素 <u>インシュリン</u> ・透析・その他 (自由記入欄に記載))	

自由記入欄

普段は2階の階段を上がって左手すぐの洋室のベッドにいます。	鈴鹿市使用欄

※避難方法の申出書は、こちらの申出書を提出していただいた後に別途郵送します。

避難支援等実施者の同意を得た上で記入してください。
見つからない場合は空欄のままにしてください。

避難時の声掛け、避難所への誘導など、
支援を受けられる内容の記入をお願いします。

定期的に受診をされている方は記入をお願いします。

避難時や、避難先で必要になるものを記入してください。

避難する時にどのような配慮が必要かを記入してください。

普段の居場所等、避難行動の支援に必要
と考えられる情報を記入してください。

作成 支援者 区分	民生委員 その他（氏名、登録者との関係：鈴鹿 一子（妻））
-----------------	----------------------------------

登録申出書②

記入例

避難行動要支援者名簿 及び 個別避難計画 登録申出書② 兼 変更届出書②【避難方法】

（宛先）鈴鹿市長

☒	登録	私は、災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に避難支援が必要です。個別避難計画を作成することに同意し、避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の登録を申し出ます。 また、災害の発生に備え、登録した情報を避難支援等関係者（自治会、自主防災組織、民生委員・児童委員、消防署、消防団、社会福祉協議会、地域包括支援センター、警察署等）へ提供することに同意します。
☐	変更	私は、申出をした個別避難計画情報に変更がありましたので届け出ます。 ※変更の場合は、変更があった事項についてのみ記入してください。

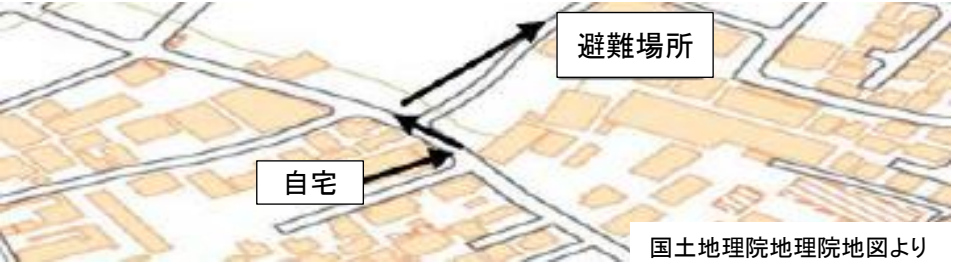
申出（届出）日	令和〇年	〇月	〇日	署名	鈴鹿 英二
				代筆者署名	鈴鹿 一子
				（登録者との関係：妻）	

住所 又は 居所	鈴鹿市 神戸一丁目〇〇番××号	生年月日 (大正昭和平成) 10 年 5 月 5 日
氏名	フリガナ ススカ エイジ 鈴鹿 英二	

避難 の 方 法	風水害の とき	避難 場 所	☐ 自宅 (右欄記入不要) ☒ 経路例の通り (右欄名称のみ記入) ☐ その他	名称・居住者氏名	〇〇公民館
				所在地・住所	
				連絡先	
		避難方法、 避難経路に関する留意事項		蓋のない側溝に注意する	
津波 (主に地震) のとき	避難 場 所	☐ 自宅 (右欄記入不要) ☐ 経路例の通り (右欄名称のみ記入) ☒ その他	名称・居住者氏名	矢田部 博子 宅 (妹宅)	
			所在地・住所	〇〇町××番地	
			連絡先	059-×××××-××××	
	避難方法、 避難経路に関する留意事項		ブロック塀の倒壊に注意する		

避難経路（上記の避難場所を「その他」でご記入いただいた場合に、ご記入をお願いします。）

記入例1



記入例2

自宅を出て道路に出る。
左手に進み、交差点を左折。
次の交差点を右折し、右手1件目の家。

鈴鹿市使用欄

家族が作成した場合は、
こちらにも記入をお願いします。

必ず署名をお願いします。
家族等による代筆の場合は、代筆者の署名を
お願いします。

避難場所が「経路例のとおり」の場合、
施設名ないし建物名称を記入してください。

避難場所が「その他」で居宅の場合は、どなたの
家に避難するのか分かるように記入してください。

※避難所等でない場所の場合、必ず事前に災害
時に避難してよいか確認をお願いします。

上記の避難場所を「その他」でご記入いただい
た場合に、ご記入をお願いします。

記入方法例：
・地図を直接描く（記入例1）、
・文章で経路の説明を書く（記入例2）、
・経路例に正しい経路を色ペン等を書いて返送する
・印刷した地図に経路を色ペン等を書いて返送する など